



HOPE ASCENDANT

SHIZUOKAJOHOKU HIGH SCHOOL



校長だより FOR STUDENTS

2026.10.1



高校時代という、実りの季節に



自分の世界を広げよう



10月を迎えました。「実りの秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」など、秋にはさまざまな言葉があります。それは、暑い夏を乗り越え、心も体も少しずつ充実していく季節だからでしょう。

皆さんにとって、高校時代は人生の中でも特別な時期です。勉強に打ち込むこと、部活動に全力を注ぐこと、学校行事を仲間とつくり上げること、読書をする事、新しいことに挑戦すること。何をするにも、皆さんには大きな可能性と、そして時間があります。

では、高校時代に何をすべきなのでしょう。私は、「**自分の世界を広げること**」だと思います。好きなことや得意なことを伸ばすのはもちろん大切です。しかし、それだけではなく、これまで興味をもたなかったことにも挑戦してみてください。普段あまり話さない人と話してみる。行ったことのない場所へ行ってみる。読んだことのない本を手にとってみる。苦手だと思っていたことに挑戦してみる。

最初から「**自分には無理だ」「興味がない」と決めてしまうのは、少しもったいない**ことです。挑戦した結果、うまくいかないこともあるでしょう。しかし、その経験も必ず皆さんの力になります。

高校時代は、失敗することができる時期でもあります。だからこそ、**失敗を恐れず、さまざまなことに挑戦してほしい**と思います。

そしてもう一つ大切なのは、**今、自分にできることを精一杯やる**ことです。授業を大切にする。部活動に真剣に取り組む。挨拶をする。時間を守る。人の話をしっかり聞く。こうした一つ一つの積み重ねが、皆さんの力となり、未来の自分をつくっていきます。

高校時代という「今」は、一度しかありません。この秋、新しいことに一つ挑戦してみませんか。そして、自分の世界を少し広げてみませんか。皆さん一人一人にとって、心にも記憶にも残る、たくさんの実りがある秋になることを期待しています。



最近読んだおすすめ本

ファイア・ドーム

辻村深月（著）

本棚でひと際存在感を放つ分厚い長編ですが、ひるむのは最初だけ！ ページを開いた瞬間から圧倒的な緊迫感に巻き込まれ、時間を忘れてあっという間に完読してしまう怒涛のサスペンスです。

タイトルの「ファイア・ドーム」とは、小さな街（ドーム）の中で、無責任な「噂」や「SNSの言葉」が炎のように燃え広がり、逃げ場なく人々を追い詰めていく閉塞感を意味しています。

25年前の未解決事件と、現代で起きた新たな失踪劇。真相を追う中で描かれるリアルな人間ドラマは、SNS時代を生きる私たちに鋭く刺さります。分厚さを忘れるほどの濃密な読書体験を、ぜひ味わってみてください！ 図書室に入っています。

